

(別紙1)

## 仕 様 書

委託業務名 KYOTO GREEN SESSION運営補助業務委託  
履行場所 京都市内一円  
履行期間 契約日の翌日から令和9年3月31日(水)まで

### 第1章 総則

#### 1. 共通仕様書等

本業務の履行にあたっては、本仕様書によるほか、「土木設計業務等委託必携(令和8年2月 京都市)※」及び、次に掲げる関係法令等に準拠するものとする。なお、改訂版が示された場合は、本業務に反映させること。

- ・ 都市緑地法(昭和48年法律第72号)
- ・ その他関係法令及び諸規則

※ 共通仕様書は、「土木設計業務等共通仕様書」に準拠する。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「設計・測量等業務委託の仕様書、様式等」参照  
(<http://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000190817.html>)

#### 2. 技術者の要件

本業務においては、管理技術者、照査技術者及び担当技術者をそれぞれ配置するものとする。担当技術者が複数となる場合は、主担当となって業務に携わる者1名を、主たる担当技術者として定めること。

管理技術者には、次の各号のいずれかの資格を有する者を配置することとする。

- 1 技術士 (建設部門 - 都市及び地方計画)
- 2 技術士 (総合技術監理部門 - 都市及び地方計画)

### 第2章 業務内容

#### 1. 業務の概要と要点

本業務は、令和8年4月に策定した「京都市みどりの基本計画2026」に掲げた「みどりの質の充実」や「多様な連携」を推進するために、「KYOTO GREEN SESSION」を計4回開催し、そこで得たアイデアやノウハウを「KYOTO GREEN IDEA」としてとりまとめるものである。

「KYOTO GREEN SESSION」は、対話・学び合いの場で、参加者は、京都市内でみどりに関する取組を展開し、みどりに関する造詣が深い庭師、企業、団体、学識者等とする。

「KYOTO GREEN IDEA」は、京都市において質の高いみどりを生み出すためのアイデア集であり、広く市民や企業等に発信していくために制作する。

本業務の要点は、京都ならではの質の高いみどりの在り方やそれを創出・保全していくためのアイデアやノウハウを検討し、とりまとめることにあり、その的確かつ迅速な履行には、造園や京都の庭園文化等に関する幅広い専門知識や豊富な経験を要する。

※京都市情報館「京都市みどりの基本計画2026」

(<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000339539.html>)

## 2. 作業内容

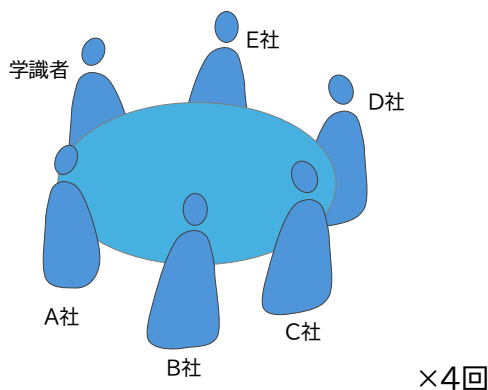
KYOTO GREEN SESSION運営補助として、KYOTO GREEN SESSIONの開催(計4回)、KYOTO GREEN IDEAの制作(A3×30頁程度)に関わる以下の業務を行う。  
 なお、主な作業内容における発注者と受注者の分担は下表のとおりとする。

区分		主な作業内容	担当
KYOTO GREEN SESSION の開催 (計4回)	企画	SESSION 参加者の選定	発注者
		SESSION 参加者との日程調整	発注者
	資料	資料構成の考案	発注者
		資料作成・印刷	発注者
	運営	会場の手配・設営	発注者
		SESSION の当日進行	発注者
		SESSION 参加者への報償費支払	発注者
		議事録の作成	発注者
	SESSION の傍聴	受注者	
KYOTO GREEN IDEA の制作 (A3×30頁程度)	目次	IDEA トピックの考案 (30 トピック程度)	受注者
	誌面制作	IDEA の解説文の作成	受注者
		写真の手配・参考図面の制作	受注者
		市内事例の視察・取材 (写真撮影を含む)	発注者
		市内事例の紹介文の作成 (30 件程度)	受注者
		誌面のレイアウト	受注者
	ロゴ・挿絵制作	ロゴの制作 (「KYOTO GREEN IDEA」)	受注者
挿絵 (イラスト) の制作 (30 カット程度)		受注者	

### (1) SESSIONの傍聴

- KYOTO GREEN IDEAの制作における参考とするため、KYOTO GREEN SESSIONを傍聴する。
- KYOTO GREEN SESSIONの開催は計4回とし、10月～1月にかけて各月1回開催することを予定している。
- 会場は京都市内で、開催時間は90分～120分を予定している。

<KYOTO GREEN SESSIONの開催イメージ>



### (2) IDEATピックの考案(30トピック程度)

- 京都市において質の高いみどりを生み出すアイデアについて、みどりを専門としない一般の方々でも読みやすく分かりやすいようなトピック(目次)を設定する。

- KYOTO GREEN IDEAの制作は、KYOTO GREEN SESSIONの開催を待たずに、契約直後から着手するものとする。
- IDEAのトピック数は、多過ぎると読み手にとって煩雑になるおそれがあるため、30トピック程度とする。

<トピック(目次)の一例 (イメージ)>

- 日本庭園をつくる ～池泉回遊式、枯山水 …～
- 日本庭園の技法を活かす ～透かし剪定、借景、生け捕り …～
- 屋上を緑化する ～広場、コンテナ緑化 …～
- 壁面を緑化する ～壁面式、テラス式 …～
- ビオトープをつくる ～木立、水辺 …～
- 外来種でなく在来種を植える ～生物多様性の保全 …～
- 京都産の植物を植える ～地域性種苗 …～
- だれかと連携する ～行政、企業、学校、地域 …～
- みどりに関する認証を取る ～TSUNAG、自然共生サイト …～
- みどりの補助金を活用する

### (3) IDEAの解説文の作成、写真の手配・参考図面の制作

- IDEA(30トピック程度)の各解説文を作成する。
- 情報量は1トピックにつき、A3一枚(片面)にまとめることとする。
- 解説文の作成に当たっては、みどりを専門としない一般の方々でも読みやすく分かりやすいように、写真や図面などを効果的に併用することを原則とする。
- 解説文については専門的になりすぎないよう、あくまで導入的な内容を標準とする。
- 写真については、基本的には発注者が提供するものを使用することとし、不足が生じた場合にのみ、適宜、受注者が写真を手配することとする。
- 参考図(平面図、パース等)については、必要に応じて受注者がAdobe IllustratorやCAD等で作成するものとする。

### (4) 市内事例の紹介文の作成(30件程度)

- 京都市内にある質の高い緑地の事例に関する紹介文を作成する。
- 情報量は、A3一枚の一面におさまる程度とする。
- 紹介する事例は原則として発注者が指定したものとする。

### (5) 誌面のレイアウト

- IDEA1トピックにつき、A3一枚の誌面とし、その中に、IDEAの解説文、写真、参考図、市内事例の紹介文などを盛り込み、みどりを専門としない一般の方々でも読みやすく分かりやすいような誌面を作成する。
- 誌面レイアウトは、Adobe InDesignで制作、納品すること。

<誌面レイアウト(A3)の一例 (イメージ)>



**(6) ロゴの制作(「KYOTO GREEN IDEA」、挿絵(イラスト)の制作(30カット程度)**

- KYOTO GREEN IDEAの表紙やプロモーションに使用するためのロゴ(1カット)を制作する。
- 誌面に用いるための挿絵(イラスト)を制作する(30カット程度)。
- 挿絵(イラスト)の制作先は発注者が指定するものとし、制作費は11万円(税込)とする。

**3. 成果物**

本業務で納品する成果物は下表のとおりとする。業務完了時には、紙媒体の業務報告書1部に加え、収集・作成したデータについて、編集可能な形式で作成した元データと、PDF形式のデータとを合わせて、CD-Rに収録のうえ提出する。提出する電子データについては、ウイルスチェックを行うこと。

業務内容	成果物
KYOTO GREEN SESSIONの開催	—
KYOTO GREEN IDEAの制作	・誌面の版下データ(Adobe InDesign) ・誌面に使用した写真、参考図等の元データ ・ロゴ、挿絵(イラスト)の画像データ(jpeg)

**第3章 土木設計業務等委託必携関係**

**1. 打合せ(共通仕様書 第1111条関係)**

業務における打合せは、業務着手時、中間打合せ、成果物納入時の各1回を基本とする。そのほか、業務上の必要に応じて適宜打合せ・協議を行い、発注者の指示により業務を進めることとする。

**2. 前払金(契約書 第40条関係)**

前払金は、請負代金の30%以内とする。